

1. 科目名 (単位数)	道徳の指導法 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	SJMP3298
2. 授業担当教員	石川 勉		EDTS3307
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>学校は、子ども達の豊かな人格形成をしていく場である。その中核を担う道徳教育では、人間として、また社会の一員として主体的に生きるための基礎となる資質や能力である、豊かな道徳性の育成を図ることを目標としている。特に新学習指導要領では特別の教科「道徳」となり、道徳教育の必要性はより高まっている。本科目では、中学校学習指導要領を中心に道徳教育のあり方について学び、道徳教育の目標や内容について理解を深める。また道徳教育の歴史の変遷を学び、現在の道徳教育の内容、子どもの道徳性の発達特性に即した指導計画について検討する。そして道徳教育の授業理論や発達段階に応じた授業実践について学習し、道徳の学習指導案を作成できる能力を養う。その中で教科化に伴い、「読む道徳」から「考える道徳」へ、「教える道徳」から「議論する道徳」への授業の転換が求められており、新たな指導法についても学習していく。これらの学習内容を踏まえた上で、現在の道徳教育が抱える課題やについて考察していく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.道徳教育の歴史的経緯を踏まえ、現在の道徳教育の目標や内容について理解し、説明することができる。 2.子どもの道徳性の発達理論について正しく理解し、発達段階に応じた道徳教育を行う指導力を養う。 3.道徳教育の全体計画、年間指導計画を理解し、学習指導案を作成する能力を身に付ける。 4.道徳教育の授業理論を理解し、特別の教科「道徳」で求められている実践的な指導力を身に付ける。 5.道徳教育の課題と展望について学び、道徳教育に対する自らの考えを深め、説明することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>アサイメントは毎週課す。基本的には、次回の講義内容にかかわるテキストを精読し概要を把握すること。そして、授業内容について自分の考えや意見をまとめること。提出課題は毎回ある。小テストは2回ある。また、学級における道徳の指導計画 (1回) と道徳科学習指導案 (レポート1回) を完成すること。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 文部科学省『中学校学習指導要領解説 道徳編』教育出版、2018年。 【参考書】 田沼茂紀『道徳科で育む21世紀型道徳力』北樹出版、2016年。 【参考資料】 中学校学習指導要領 (平成29年3月告示 文部科学省) 高等学校学習指導要領 (平成29年3月告示 文部科学省) 生徒指導提要 (令和7年4月3月告示 文部科学省 (参考資料はプリントで要約を配布する))</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の歴史的経緯を踏まえ、学習指導要領における道徳教育の目標や内容について理解し、現代における道徳教育の意義について自らの考えを深めることができたか。 ・子どもの道徳性の発達理論について正しく理解し、発達段階に応じた道徳教育の指導法について理解できたか。 ・様々な道徳教育の授業方法について学び、学習指導案を立案し、道徳の授業を実践することのできる力を身に付けることができたか。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常点 (積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 20% ・課題 (中間レポート・小テスト・ワークシート等) 40% ・期末評価 (レポート・試験等) 40% 		
12. 受講生へのメッセージ	<p>教職として必須な科目であり、道徳教育の実際について具体的に踏み込んでいく授業となる。道徳教育は全教育活動を通じて行うものであり、教科教育を基底で支える教育活動でもあるので、積極的な授業参加を心がけてほしいと期待している。令和元年・平成31年度から道徳が特別の教科 (中学校 小学校30年度より) となった。教育の目的が「人格の完成」ならば、まさに、道徳は教育の中心的な存在である。本講座は道徳教育について学ぶとともに、自分の生き方についても、しっかりと考える時間にして欲しい。</p>		
13. オフィスアワー	初回講義の際に連絡先・連絡方法を伝える。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション - 道徳教育について考える	事前学習	これまで受けてきた道徳の授業について振り返る。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分らなかつたところがあれば教員に質問する。
第2回	中学校道徳教育と道徳科とは何か、道徳教育の目標と道徳科の目標	事前学習	教科書 (解説 p. 1~7) を読み、分らない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分らなかつたところがあれば教員に質問する。
第3回	中学校の道徳教育全体計画、年間指導計画、学級の道徳指導計画	事前学習	教科書 (解説 p. 8~12) を読み、分らない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分らなかつたところがあれば教員に質問する。

第4回	日本の道徳教育の歴史，戦前から戦後の道徳教育学習指導要領の変遷	事前学習	教科書（解説p. 13～18）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	道徳性の発達理論，簡単な授業構想の実践	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第6回	中学校道徳科の授業の実際 1 基本的道徳科の授業づくり	事前学習	教科書（解説p. 19～25）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第7回	中学校道徳科の授業の実際 2 教材分析の手法学習	事前学習	教科書（解説p. 26～69）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第8回	中学校道徳科授業の実際 3 指導案の作成方法学習	事前学習	を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	教科書（解説p. 26～69）授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第9回	中学校道徳科授業の実際 4 模擬授業のための教材研究	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第10回	中学校道徳科授業の実際 5 模擬授業と相互評価	事前学習	模擬授業の教材，発問を再確認しておく
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第11回	中学校道徳科授業の実際 6 導入，展開，終末への授業づくり	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第12回	中学校道徳科授業の実際 7 道徳科の評価，方法と体験	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第13回	中学校道徳科の教材作り 自作教材研究の方法と配慮点	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第14回	道徳教育と学級経営（生徒指導，教育相談の具体）	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第15回	道徳教育とICT活用，具体的な方法の学習	事前学習	ここまでの課題を確認しておく。
		事後学習	この授業を踏まえて、教師になった際にどのような道徳の授業を行うのかについて考えをまとめる。
期末試験			